

経営比較分析表（令和元年度決算）

福井県公立丹南病院組合 丹南病院

法適用区分	業種名・事業名	病院区分	類似区分	管理者の情報
当然財務	病院事業	一般病院	100床以上～200床未満	非設置
経営形態	診療科数	DPC対象病院	特殊診療機能 ※1	指定病院の状況 ※2
指定管理者(利用料金制)	16	対象	ド透訓	救臨感へ災輪
人口(人)	建物面積(m ²)	不採算地区病院	看護配置	
-	15,070	非該当	7:1	

許可病床(一般)	許可病床(療養)	許可病床(結核)
175	-	-
許可病床(精神)	許可病床(感染症)	許可病床(合計)
-	4	179
稼働病床(一般)	稼働病床(療養)	稼働病床(一般+療養)
175	-	175

グラフ凡例

- 当該病院値(当該値)
- 類似病院平均値(平均値)
- 【】 令和元年度全国平均

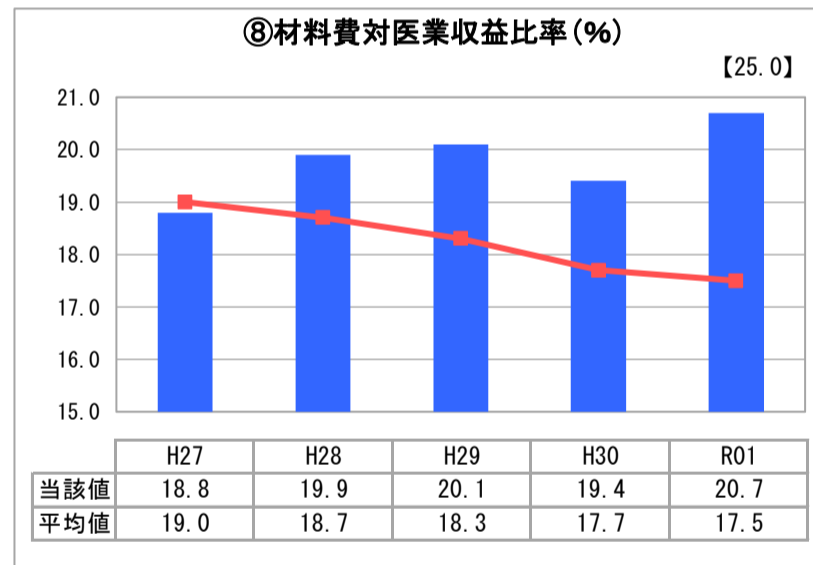
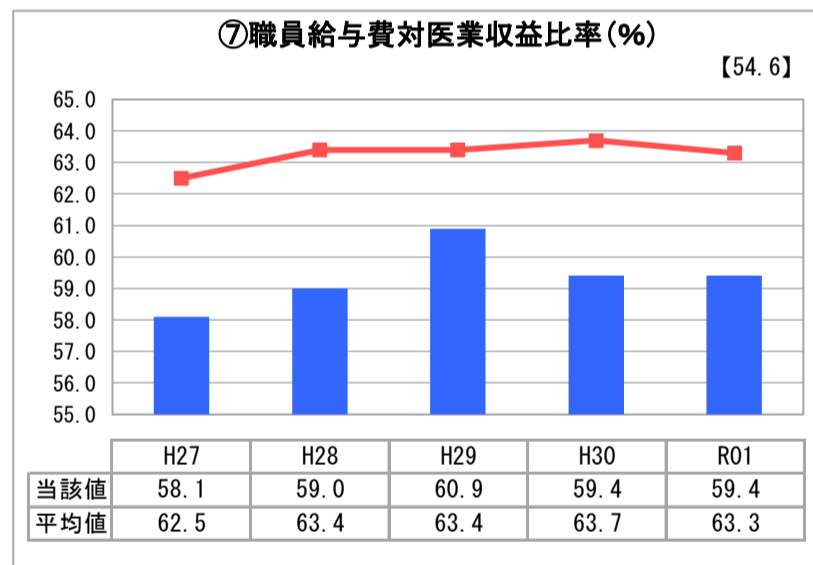
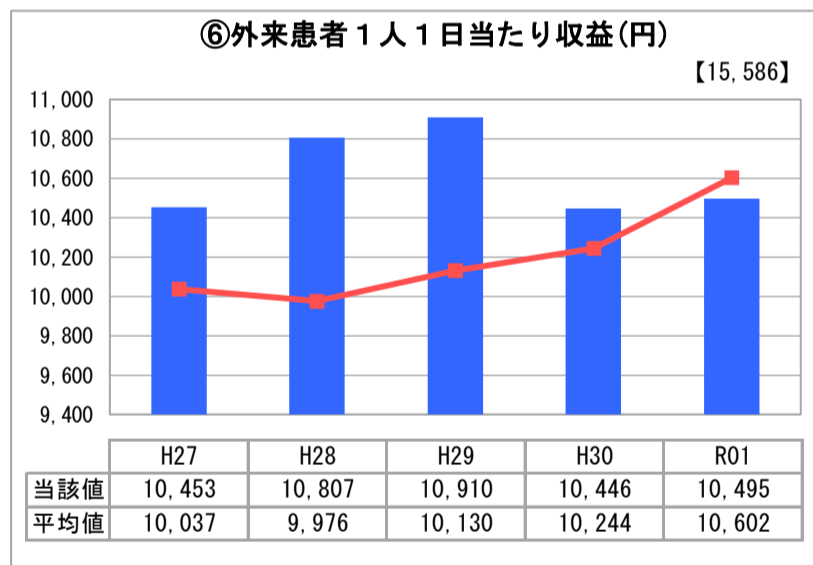
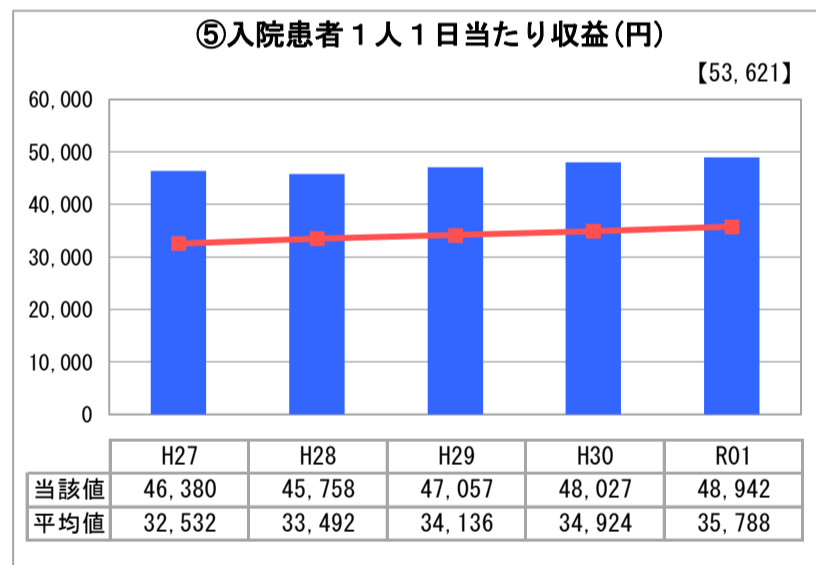
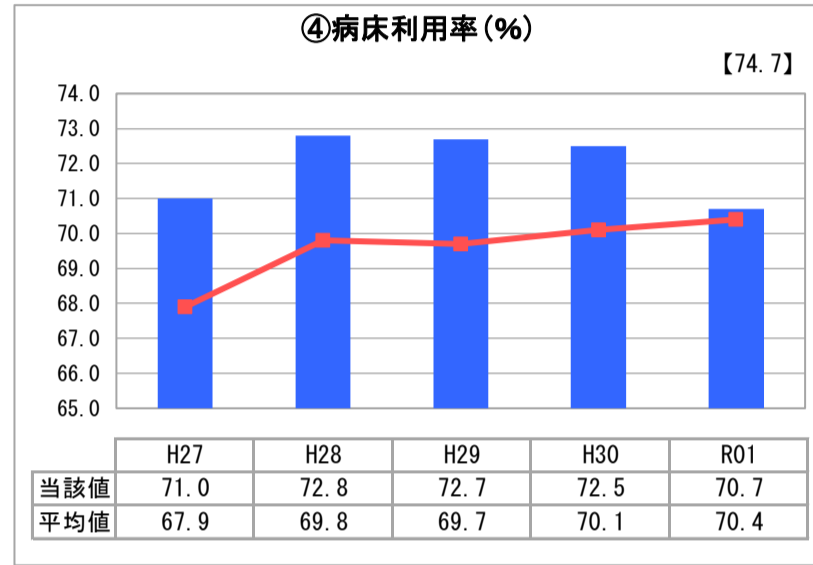
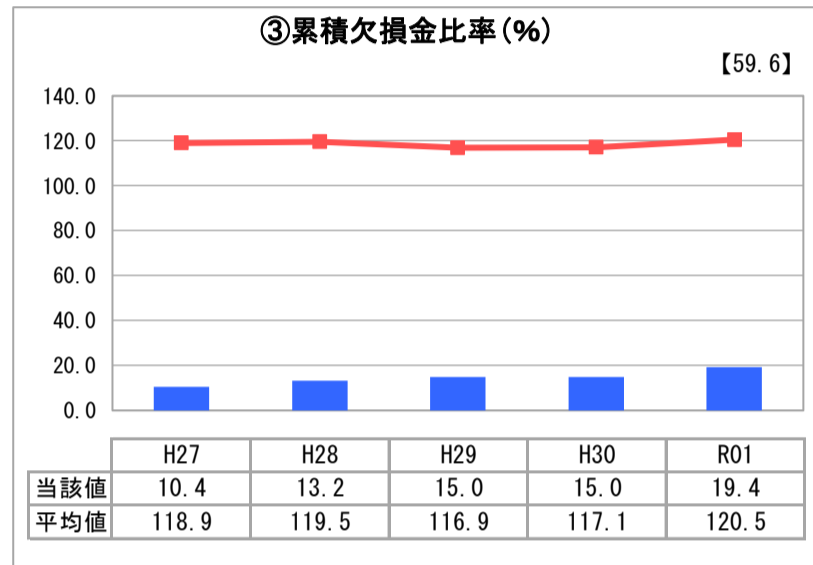
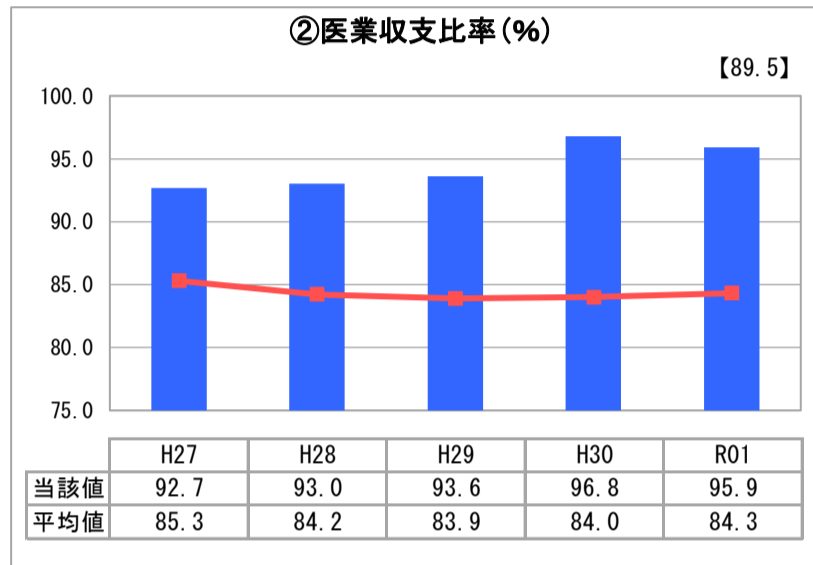
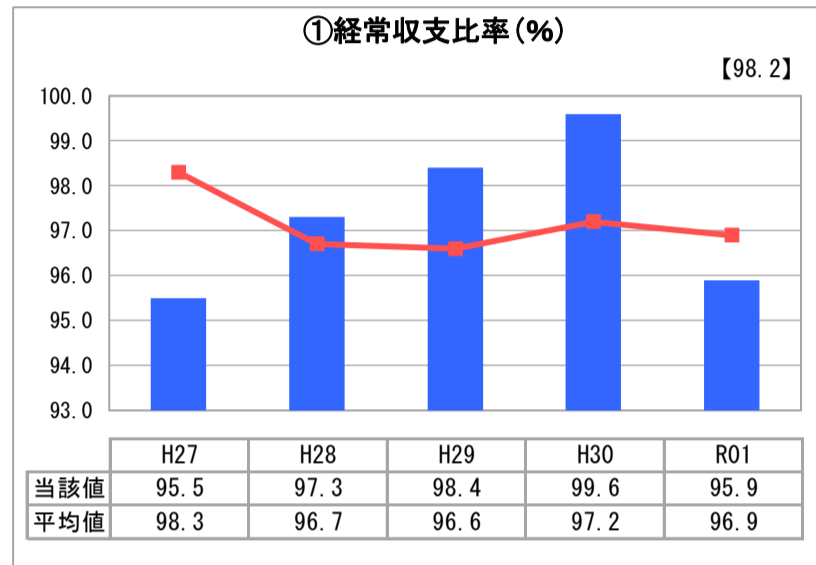
※1 ド…人間ドック 透…人工透析 I…ICU・CCU 未…NICU・未熟児室 訓…運動機能訓練室 ガ…ガン(放射線)診療

※2 救…救急告示病院 臨…臨床研修病院 が…がん診療連携拠点病院 感…感染症指定医療機関 へ…へき地医療拠点病院 災…災害拠点病院 地…地域医療支援病院 特…特定機能病院 輪…病院群輪番制病院

公立病院改革に係る主な取組(直近の実施時期)

再編・ネットワーク化	地方独立行政法人化	指定管理者制度導入
平成24年度	-年度	平成15年度

1. 経営の健全性・効率性



I 地域において担っている役割

福井県の中央部に位置する丹南圏域における公的中核病院で、救急告示病院や災害拠点病院などの指定を受け、急性期医療はもとより、地域の医療機関等と連携し回復期や慢性期医療等についても重要な役割を担っている。

II 分析欄

1. 経営の健全性・効率性について

経常収支比率は平均を下回ったものの、本業である医業収支比率は大きく上回っている。また、病床利用率や入院患者1人1日当たりの収益も平均値を上回っている。職員給与費の比率は平均を大きく下回ってはいるが、材料費については近年、平均値を上回ってきており改善の余地があると思われる。今後とも個々の点に留意しながら経営の健全性・効率性の向上に努めたい。

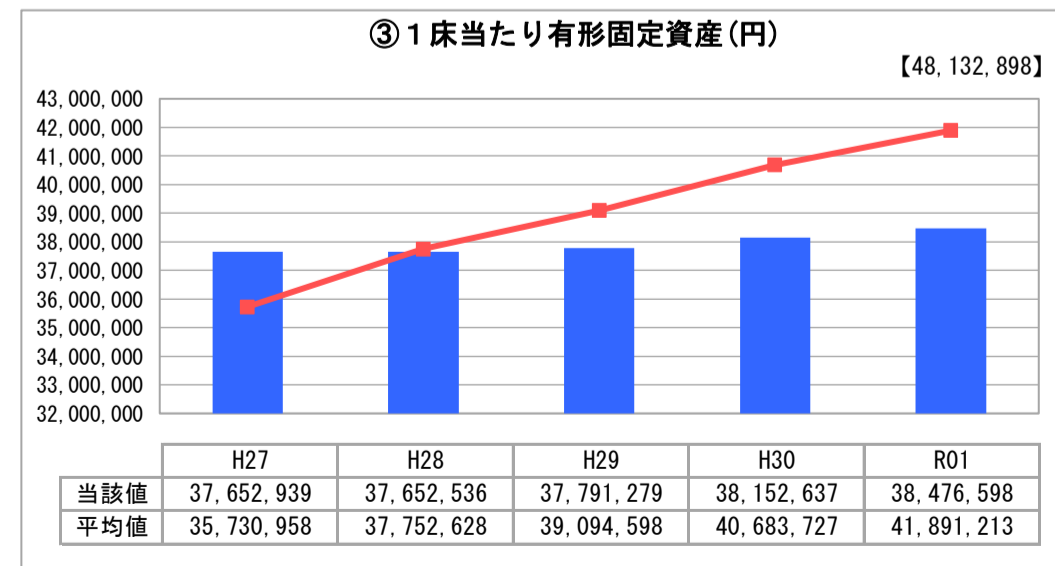
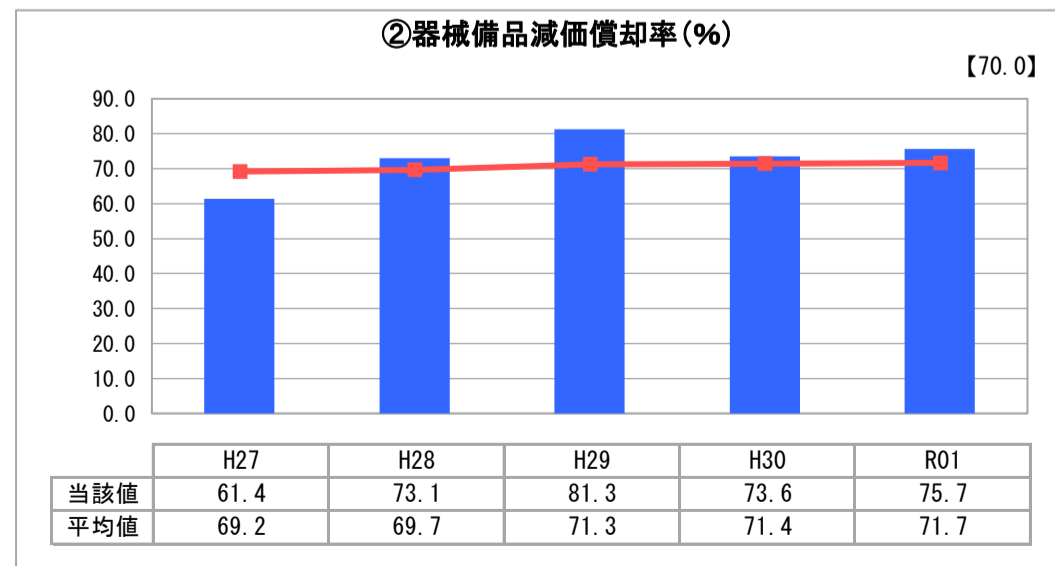
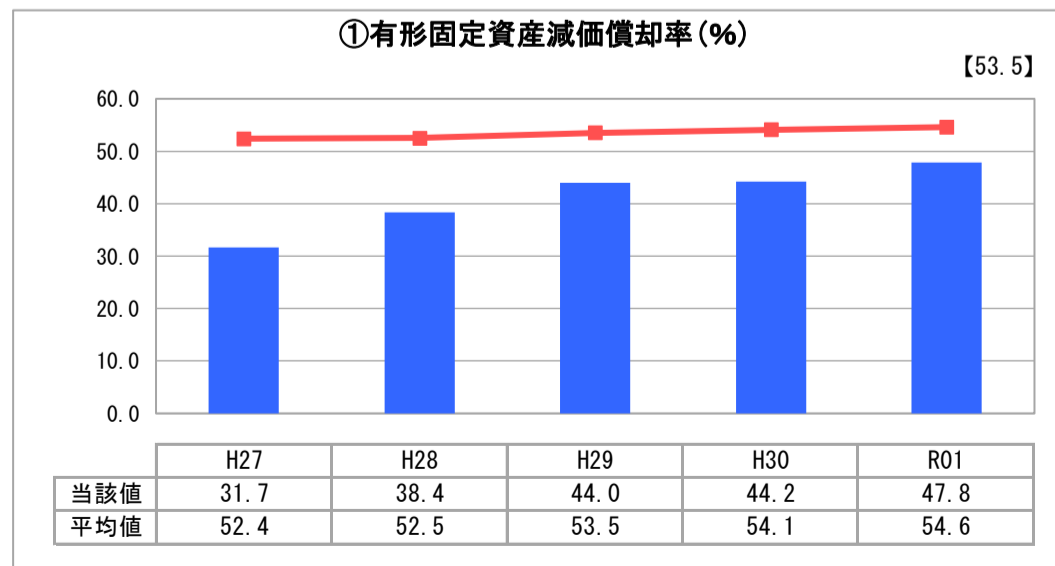
2. 老朽化の状況について

平成24年度に病棟を新築し、その際、医療機器も多く更新した。近年、医療機器について再び更新時期にきており、質の高い医療を提供できるよう順次更新していく。

全体総括

経営の健全性・効率性を高め、施設・設備の老朽化への対応も十分行う一方で、財政の健全性を維持しつつ、丹南圏域の公的中核病院として、その役割を十分に果たせるよう努めたい。

2. 老朽化の状況



※「類似病院平均値(平均値)」については、病院区分及び類似区分に基づき算出している。